

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式ウェブサイトにてご確認ください)

●公共機関

- 区役所
- 会館
- 会館
- 会館
- 郵便局
- 郵便局
- 郵便局
- 郵便局
- 郵便局
- 放送局

●元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)

- 果物
- 音楽教室
- 介護センター
- カフェ
- 花屋
- 鉄板焼
- ヘアサロン
- パンリップル
- イタリア料理
- カイロ、整体
- コーヒー専門
- カフェ
- 接骨院
- 時計・貴金属
- 広告制作
- ヘアサロン
- 理容室
- コインランドリ

●元住吉東口(オズ商店街通り)

- カフェ
- 介護センター
- 調剤薬局
- 飲み喰い処
- 古本・CD
- イタリア料理
- STEAK
- お茶
- Sステーション
- サンドウィッチ
- 鍼灸院

●元住吉近郊

- 喫茶室

●武蔵小杉近郊

- 喫茶店
- 喫茶店
- 紅茶専門店

●東横線沿線

- 調剤薬局
- 調剤薬局
- 写真
- カフェレストラン
- ジャズ喫茶

中原区役所 5F なかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3114
 川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7001
 川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5561
 かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5567
 川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9725
 川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1801
 川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9801
 川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3618
 かわさきFM 中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス Tel.044-712-1792

フルッチョ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3339
 SouleaveMusic School 中原区木月伊勢町10-1 三起ビル302 Tel.044-750-8993
 みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月1-35-7元住吉Gビル2F Tel.044-430-6964
 水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4289
 Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7016
 ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-7000
 キャメルヘアデザイン 中原区木月1-32-10中嶋ビル1F Tel.044-872-7376
 リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6555
 オステリアポッカーノ 川崎市中原区木月3-17-16荒井ビルB1F Tel.044-411-1004
 ABCカイロプラクティック 中原区木月3-20-16柳沢ビル1F Tel.044-434-4343
 MUI(旧もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1369
 フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1157
 井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0851
 つだとけてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6023
 アルケファクトリー 中原区井田中ノ町8-43 Tel.044-752-6391
 波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5693
 Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町8-2 Tel.044-755-0274
 マンマチャオ元住吉店 中原区井田中ノ町4-1メゾンアッシュ Tel.0120-027-218

Cafe OrangeBlue 中原区木月住吉町7-48-102
 ツクイ 川崎中原中原区木月2-8-5 Tel.044-431-0028
 網島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0375
 粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8981
 凸と凹と 中原区木月2-10-4
 自在屋 中原区木月4丁目10-6 Tel.044-433-5645
 ステークグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4130
 金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5878
 ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5864
 ベトナムウィッチThao's 中原区木月2-1-1 Tel.044-982-3300
 和式整体&整心の『響氣』 中原区木月2-3-35住吉名店センター401 Tel.044-433-2881

シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 T.el.044-588-9689

Coffee Spot Life(ライブ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0025
 Cafe TEMO(テモ) 中原区上小田中6-1-5 Tel.044-755-8235
 Tea House ローズマリー 中原区小杉町70-4 Tel.044-733-1077

オレンジ薬局 川和町店横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1006
 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7319
 PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5407
 カンファーマ・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビル Tel.045-211-2201
 マッシュマロ 横浜市中区山下町214 巴里堂ビル2F Tel.090-2202-3294

※上記サポーター記載は無料です。

M
MAGAZINE
発行人/編集人 塚田親一
発行 音楽好きな友の会
〒211-0025 中原区木月1-35-1フルッチョ2F TEL 090-9398-2889
2018-5-18-800 PrintingRk

M MAGAZINE

●Motosumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

後援:「音楽のまち・かわさき」推進協議会
 公益財団法人 川崎市国際交流協会
 人形劇団ひとみ座 / rk-factory

元住吉の気軽な音楽会



June
2018 6月号

6月3日(日) 13:30~
6月17日(日) 13:30~
音友レコード倶楽部
フルッチョ2F 音友ハウス

6月16日(土) 19:00~
くじら座 マンスリーライブ
フルッチョ2F 音友ハウス

6月18日(月)
ママのおひざで聴く
ヴァイオリンコンサート
13:00~14:00
フルッチョ2F 音友ハウス

6月18日(月) 19:00~
クラシックの
生演奏&気軽なトーク
「かののかい」
フルッチョ2F 音友ハウス

6月19日(火) 12:10~
ランチタイムロビーコンサート
川崎市生涯学習プラザ



ウェス・モンゴメリー:アメリカのジャズ・ギタリスト。オクターブ奏法で一世を風靡した。オクターブ奏法によるソロ、そして、コードソロの順に演奏し、ソロをダイナミックに盛り上げていくスタイルはウェスの特徴とも言え、残された録音の多くがそのスタイルで演奏されている。ウェスによるオクターブ奏法は、ギターでの1と3弦、2と4弦、3と5弦、4と6弦のオクターブを使い、それ以外のオクターブ運指は使われない。また、1と3弦、2と4弦は人さし指と小指、それ以外は人さし指と薬指で弾かれているらしい。

田島華乃のお知らせ

ヴァイオリンとピアノで開催!
ママのおひざで聴く
ヴァイオリンコンサート
6月18日(月)
 ★開催時刻:14:30~15:30
 コンサートの前後は
 ちびバイオリン体験コーナーです。
 ★参加費:親子1組:2,500円(追加1名1,000円)

子供たちにこそ本物をというコンセプトで、プロのヴァイオリニストの田島華乃とピアニストの片山裕子が、本格クラシックの名曲を中心に、親子で楽しめるコンサートをお届けします。

●田島華乃

●お問い合わせ・お申し込み
音の家otonoya
<https://otonoya.jimdo.com/>
 会場:音友ハウス
 元住吉駅西口徒歩1分、「フルッチョ」2F

田島華乃の生演奏&気軽なトーク

第2回 **かののかい**

●日時:6月18日(月)
 開場:18:30/開演:19:00~

●料金:投げ銭

●会場:音友ハウス
 東急東横線元住吉駅西口徒歩1分
 川崎市中原区木月1-35-1 フルッチョ 2F

●演奏&トーク:田島華乃

●共演:片山裕子(ピアノ)

主催:音楽好きな友の会・クラシック・ソサエティー:田島華乃

初回は5月生まれのチャイコフスキー、ハチャトゥリアン、ブラームス、マスネなどを演奏しましたが、第2回目はシューマンやエルガーなど6月生まれの作曲家の曲を中心に演奏します。
 今回も私が取り組みたい曲、ピアノの片山さんのお気に入りの曲を、聴きにきて下さった皆さんと共有できたら嬉しいです。
 そんな私と共演者のアンサンブルや、そのやり取りをお楽しみいただくと幸いです。

●ピアノ:片山裕子

親子向けコンサート「ママのおひざで聴くヴァイオリンコンサート」で元住吉にて活躍中の田島華乃が「クラシックや映画音楽や絵本とのコラボなど、様々な角度から音楽や人生と向き合う会」を企画しました。
 「かののかい」の参加料金は、共演者やお客様とおしゃべりを交えながらの、のんびりとした投げ銭です。「かののかい」とあるように、半ば自身の探究する為の会であり、皆様からいただいた投げ銭は、共演者の方への御礼とさせていただきます。かといって、自己満足にはならぬよう、謙虚な姿勢で開催する所存です。
 フルッチョ2階の「音友ハウス」へ立ち寄ってみてください。(田島華乃)

川崎市国際交流センター

外国人と日本人のための手工芸講座

6月5日(火) 13:00~15:00

川崎市フラワーデザイン協会の先生方が無料で教えてくれます。日本のちりめんで作る「押絵」や工芸盆栽、水引工芸の小物などを作ります。1作品材料費1,000円程度が必要です。詳細はお問合せください。

主催:川崎市フラワーデザイン協会

●開催場所
 (公財)川崎市国際交流協会
 TEL 044-435-7000
 FAX 044-435-7010
 E-mail:kawasaki@kian.or.jp
 川崎市中原区木月祇園町2-2
 元住吉駅から徒歩10分

川崎市生涯学習プラザ

第67回
ランチタイムロビーコンサート
 2018年6月19日(火) 12:00開場/12:10開演/12:40終演予定/料金:無料
 どなたでも気軽に音楽を楽しめるアットホームなコンサート

●出演:ぼぼて(オカリナ) 大久保和加恵 大村あずさ 竹林康子
 ●プロフィール:
 2004年にインターネットを通じて知り合いオカリナだけのアンサンブルを結成。ポピュラーから童謡、クラシックとジャンルにとらわれないレパートリーで関東近県中心にライブ活動を行っています。

●予定曲:
 雨に唄えば
 大きな古時計
 ぼたるこい
 ぞうさん
 おしゃべり娘
 The Teddy Bears Picnic
 ナウシカクワイエム〜いのちの名前
 ひょっこりひょうたん島

●お問い合わせ
 音楽好きな友の会
 コンサート担当
 TEL 090-9398-2889
 E-mail:info@ontomo.jp
 川崎市中原区木月1-35-1
 フルッチョビル 2F

元住吉駅西口徒歩1分、フルッチョ2F「音友ハウス」

元住吉の気軽な音楽会
くじら座inアコースティック・ライブ
6月16日(土)
 open 18:30・start 19:00
 チケット¥1,500
「高校生以下無料」

くじら座は「大人も楽しめる童謡」を歌う、地域密着型おだやか路線の音楽ユニットです。スガシカオの静岡公演でO.A.出演し、ますます好感度を高めています。
 2017年井田中ノ町商業会いだんマーチ 作詞・作曲担当

ゲストに **神林義徳**が 来ます。

●お問い合わせ
 音楽好きな友の会
 コンサート担当
 TEL 090-9398-2889
 E-mail:info@ontomo.jp
 川崎市中原区木月1-35-1
 フルッチョビル 2F

「音友会」の活動拠点は
元住吉駅西口徒歩1分、
フルーツショップ「フルッチョ」2F。
音友ハウスです。

音楽好きな友の会 中原区木月1-35-1 フルッチョビル 2F
 レコード倶楽部・コンサートのお問い合わせ ontomo.jp 検索
090-9398-2889 (担当:塚田)

ソウリーヴ・ミュージック・スクール
SouleaveMusic School
<http://souleave-music.com/>
 元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分
 チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992
 AM8:00/PM22:00start

【連載】21「私とジャズ」松波陽介 セッション。

もう3年前になりますが、皆さんはデミアン・チャルゼ監督『セッション』と言う映画が公開されたのをご存知でしょうか？僕自身まだ見ていないのですが、映画評的にはかなり白熱した「セッション論争」のようなことにまで進展したりと賛否両論あり、見る人が見れば『ジャズ』のイメージが違った形で捕らえられてしまうと言う側面がある、と言うようなことを目にしました。鑑賞していませんのでこれ以上の言及は避けたいと思います。(また鑑賞した後にはこのことについては触れていきたいです。)

というわけで、今回は『セッション』に絡めて、実に3・4年振りにジャムセッション(初めましての人たちと所謂ジャズのスタンダードナンバーをせーので演奏する会)に参加した話題についてお話ししていきたいと思ひます。突拍子もないことをはじめに申しますが、僕はとて人見知りです(笑)ありとあらゆる方に絶対にそんなことはないと言われますが、本当に極度の人見知り何で何を話したら良いのかとか話の糸口を探るので必死で、かなりの高確率で初対面の人と話すときにはその時のことをほとんど覚えていないのです。ではなぜそんな僕がジャムセッションに

参加するのかという格段に話すよりも演奏している時の方が気を使わないからです。こんなことを言い方をしてしまうと真剣にジャムセッションに参加している方々に、ナメた事言っただけじゃねーよ若造が!(もうそんな年でもないですケド…トホホ)と言われてしまうかもしれませんが、これもまた事実なのです。しかしながらそんなところにいる人たちは、たいてい音楽が好きで、ジャズが好きなので会話の糸口を探る必要もないのでかなり楽なのです。とまたしても前置きが長くなりましたが(おおい、こいつは字数稼ぐためにいろんなところにトリップしているんじゃないかと思われるかも、いや否めません。笑)いよいよ本題であります。久しぶりにジャムセッションに行きました。ジャムセッションにはセッションホストという舵取り役の人がいて、セッションをする人を選んでその場で曲を決めて始まります。演奏する曲は自分が得意とする曲や、練習している曲を演奏するのが常であります。しかし僕はあまり練習する時間取れていないし、得意とする曲もないので(超致命的です。笑)適当にバラバラと



ジャズスタンダードが載っているソングブックの黒本の中から選んでいました。僕の考えですが、よっぽど特殊な曲ではない限りはどんな曲でも同じだ、ということも思っています。逆に自分のレパートリーにない曲に出会うきっかけにもなるし、演奏する曲はなんでも良いと感じています。それよりも演奏中にその演奏の中で自分がどんなことが出来るか、その演奏にどんな影響を与えることが出来るか、ということもある種実験的に行うことがセッションの醍醐味かな、と思ひます。セッションとは言い換えると楽器で「おしゃべり」することであるとも言えるかもしれません。

と肝心要のセッションの様子について全く触れることが出来ませんでした(そこが今回の重要なポイントなのに。笑)その話はまた次の機会に、つづく…かもしれません。

【連載】18 4ビートに首ったけ キラキラ光るピアノ! 女性が弾く女性らしいピアノはいかがですか?

女性のジャズミュージシャンってカッコ良いですね。最近はサクスを吹く女性が随分増えて来ましたが、その他にも、トランペット、バイオリン、ベースを演奏する女性など、考えてみたら男と変わらないですね。とは言え、やっぱりピアニストが一番多いのかな?女性のピアニストって実は女性っぽい音を出す人ってそんなに多くは無いように思ひます。例えば大西順子は骨太(?)のジャズって印象だし、山中千尋や上原ひろみは超絶テクニックをベースにジャンルを超えて活躍しています。彼女達の音楽には男も女も無いんですよね。

そこで、今回は女性らしい音を出す女性ピアニストを紹介させていただきますね。もちろん彼女は演奏テクニックも抜群で、作曲の才能にも恵まれていて、けて女性らしさを「売り」にしているって訳では無いのだと思ひます。だけど、一旦彼女がピアノを弾きだすと、その音は色彩に溢れ、キラキラと光りながら転がっていくようです。オマケに、彼女は大変美しい方です。そっちで話題になってしまっ、プレイを正當に評価されない、ってジレンマもあったかも知れませんが、

その女性ピアニストとはサラ・ジェーン・シオンです。2000年前後に僅か4

枚のアルバムを出しただけで表舞台から消えてしまいました。こんなに素晴らしい演奏をしているのに、音楽業界って厳しいものですね。4枚のうち2枚を愛聴しているの、ご紹介します。2枚ともNAXOSから出ていて、このレーベルはもともとクラシックの廉価版を出しているマイナーレーベルなのですが、ジャズも少しあり、どれも1000円なんです!新作が1000円って驚きですね。最近は見ないのですが、今でもあるのかな?

さて1枚目は1999年7月録音「MOON SONG」(写真①)。1曲目の出だしのフレーズでそのアルバムの印象が決まっちゃう事ってありますよね。このアルバムはまさにそれで、1曲目「A Pond Beneath the Moon」はビル・エヴァンスが蘇ったような繊細で美しいフレーズからスタートします。その瞬間に「お気に入り」決定ですね。3曲目「Moon Song」ではクリス・ポッターがゲストでサクスを吹いているのですが、とても抒情的で、素晴らしい。それに続くピアノは湧き出る泉のように清らかで透明感があります。5曲目「Waltz For Fall」はクラシックピアノを感じるような美しいバラードです。ガーシュインの名曲などを挿み、ラストはピアノ3曲のメドレーで終わります。



彼女の美意識を詰め込んだようなステキな演奏です。

2枚目は2000年9月録音「SUMMER NIGHT」(写真②)。前作と全体の雰囲気は似ています。1曲目「Never Never Land ~Pure Imagination」はまたまたビル・エヴァンスを彷彿させる繊細なメロディーの曲です。1音1音を大切に丁寧に弾いているのが伝わるような演奏です。続いて2曲目「Walking On the Moon」はオリジナル曲の中で、一番のお気に入りです。愛らしい、可愛いフレーズが印象的で、ピアノの音がコロコロと転がり、キラキラ光っています。まさに彼女の良さを最高に表しているのではないのでしょうか?ベースソロさえ愛らしい。ちなみにベース奏者は旦那さんらしいです。そして3曲目「Summer Night」。今度はゲストでマイケル・ブレッカーがサクスを吹いています。スピード感がある曲に彼の歯切れの良いサクスがマッチしています。また、彼女のピアノとマイケルとのユニゾンがあるのですが、そこがカッコ良い!このアルバムの聴きどころのひとつでしょう。そして最後はまたまた素敵なピアノ3曲のメドレーを聴かせてくれます。

こんなに素敵なピアノを聴かせてくれるのに、どうして消えちゃうのでしょうか?よくよく考えてみたのですが、長く続けている人と比べると、やっぱり「強烈な個性・オリジナリティー」と言う物が足りなかったのかな?今はカフェやラウンジで演奏を続けていると言う情報もあります。きっと、聴いている人々を幸せな気持ちにしていることなのでしょう。できる事なら、もう一度、キラキラした珠玉の1枚をリリースして欲しいものです。

Jazz & Light Music

音友レコード倶楽部Report ONTOMO MUSIC RECORD CLUB ACTIVITY REPORT

最後のイダ・カフェ「ポップスからジャズ」の第一日曜日は・・・

4月1日エイプリルフル、この日はとうとう「ジャズカフェ」の最後の日がやってきました。第三日曜日のジャズ・デイトはだんだんと参加する方々が増えて来ていますが、なぜか第一日曜日は少なく寂しい状態が続いております。今後、参加の方々が増えてくればと期待している今日この頃であります。今回は結果的に三部構成の内容となりました。まず、第一部は映画音楽作品のシングル盤レコード(45回転)を続けて3曲鑑賞しました。それぞれ「愛はすべてを越えて」(ルイ・アーム・ストロング)「女王陛下の007」、「雨に濡れても」(明日に向かって撃て)、「サウンド・オブ・サイレンス」(卒業)です。

その中でも「雨に濡れても」は現在CMでも使用されていますので馴染み深い曲と思ひます。第2部はコンビネーションアルバムの作成が大好きな常連の方による和洋混え、ポップスからジャズまでを、主なものだけでもヘイリム・ジョン(写真①)、ニコレット・セーケ(写真②)と幅広く多数の曲を鑑賞しました。あまり馴染みのない人達も含まれていましたが、音楽的には興味を引く内容となっていました。第3部は久しぶりに昔聴いていたいくつかのカントリー・ロックグループのアルバムを順次紹介しました。そこで感じた事は何のグループもどこかで人脈が繋がっており、大変おもしろいものだとい

う事です。例えばイグルス(写真③)のベーシスト(初代ランディ・マイズナー、2代目ティモシー・シュミット)は2人共、元ポコ(写真④)のベーシストであったり、ポコに在籍していたリッチー・フューレやジム・メッシーナはCSN&Y(写真⑤)のステファン・スティルス、ニール・ヤングが昔在籍していたパッファロー・スプリング・フィールドのメンバーであったりと……。ジャズにおいても同様な事象が多数見受けられます。最後にジャズ・カフェの場所が移っても、いろいろな方々の音楽に関するおもしろい話を出来ればと思った次第です。(フレドリック・ジョーンズ記)



▲①Alone/Hey Rim Jeon ▲②Son For You/Nikoleta Szoke ▲③Their Greatest Hits/Eagles ▲④From the Inside/Poco ▲⑤Deja Vu/Crosby, Stills, Nash & Young

第117回目のJazz Date

特集はSWINGIN' VALSE TIME

第117回目のJazz Dateは、持ち寄りタイムでのワルツ2曲に加え、特集も全14曲がジャズ・ワルツでした。(3拍子でもジャズは4拍子のリズムでスイングするので区別のため「ジャズ・ワルツ」と呼ばれることが有ります。)レジメを見ると曲名にワルツが付いているものだけでも「Waltz For Debby」、「B Minor Waltz」、「Valse Hot」、「Waltz For Lovers Wife」があります。D.Jの方がエヴァンスの書くワルツ曲には「for」がつくなど人に捧げる内容が多いと話されていた様に、その対象は子供・愛妻・親族・親友・マネージャーなど様々でした。その兄ハリーの娘デビーの3歳の誕生日に、愛と祝意を込めて書いた名曲「Waltz For Debby」を、今回はキャノンボール・アダレイとエバンス・トリオのワンホーン・カルテット盤(写真1)で聴きました。D.Jの方の解説にあった様に27歳での記念すべき初リー

ダー作「New Jazz Conceptions」でこの曲が初演となるのですが、ソコでメロディを弾いているだけの小品で演奏時間はわずか1分20秒です。その後生涯にわたって数多く演奏されエヴァンスの代表曲になったのです。次は兄と奥さんへ捧げた「We Will Meet Again」と「B Minor Waltz」の2曲を名盤「You Must Believe In Spring」(写真2)から聴きましたが、2016年9月の例会で紹介された時も、参加されていたご婦人が「何と口マンチックな曲でしょう」とつぶやかれたことを思い出します。ロリンズからは名作「Valse Hot」(写真3)をクリフォード・ブラウンの不運の交通事故で死4ヶ月前の名演で聴きました。両者とも同じ1930年生まれで本盤の録音当時は25歳という年齢でした。ロリンズは87歳の現在も健在ですが、あまりに異なる運命を持った二人が同じ時間を共有し演奏を繰り広げ

た貴重な音源ですね。後半8曲目のウエイン・ショーター作品「Sleeping Danser Sleep On」(写真4)はファンキーなサウンド全開だったジャズ・メッセンジャーズのメンバーが交替したこともあり、しっとりとした演奏で思わずうっとりしました。レジメ最後の曲は「Waltz For Lovers Wife」でフィル・ウッズのオリジナル曲でしたが、当時若干26歳が吹いているとは思えない円熟した味わいを感じました。他にも「Greensleeves」、「Someday My Prince Will Come」、「My Favorite Things」も組み込まれた本日のレジメに大満足です。これを大切に保存しておいてジャズ・ワルツを聴きたい時に愛用させていただきます。今回は紹介されませんでした。ドゥン・フリードマンの「Circle Waltz」、マル・ウォルドロンの「Fire Waltz」も私の愛聴曲です。(K.T記)



▲①Cannonball Adderley With Bill Evans/Know What I Mean? ▲②Bill Evans/you must Believe in Spring ▲③Sonny Rollins/3 Giants! ▲④Art Blakey/Like Someone In Love

6月17日のJazz Date 続現代版女性ジャズボーカル特集。

前回2月のジャズカフェで「現代版女性ジャズボーカル」を特集しましたが、隠れた素晴らしい女性ジャズシンガーが多数で紹介しきれませんでした。再度ワイドワイドに魅力あふれるシンガーを紹介したいと取り上げる事に致しました。乞うご期待でご参加ください。



【連載】17「くじら座」日記 牧野くみ ミュージシャンである以前に一人の人間として

先日、井田中町商店街のイダカフェ閉店に伴いサヨナラライブを開催させて頂きました。私が初めてイダカフェを訪れたのは、2016年10月でした。初めて中に入った瞬間から、白い内装で天井が高く、いい音が聴こえるイダカフェが気に入りました。場所にはエネルギーがあるような気がします。いい人が集まる場所にはいいエネルギーが、イダカフェにはいいエネルギーを感じました。いい人、いいエネルギーは何だろうか?と考えた時に、クリエイティブなことができるかどうかではないか、と私は答えを出しました。少し無茶かもしれないと思った企画でも「無理だよ」とは決して言わず、何事も明るく前向きに相談できる人がいつもいること。実現に向かって尽力させて頂ける環境にあること。ミュージシャンである以前に一人の人間として、そういった理解者がいるのはとても幸せなことです。

ところでクリエイターとは、決して特別な職業ではなく全ての人間がそうであると私は考えます。いかに人生を豊かにするかに、みんながそれぞれ工夫努力し時には悩み、人生を作り上げる立派なクリエイターであると考えます。それぞれの人生が重なり合うことにより、エネルギーが生まれるのではないのでしょうか。今後の「音楽好きな友の会」会場

は元住吉駅そばに移転となります。新しい場所も色々な人が行き交い、それぞれの知恵や個性を生かしたクリエイティブな活動ができる場所として、地域の皆様に愛され定着することを心より願っています。

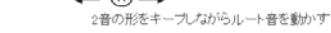


▲左から、河野くみ(P)、浅井晴香(V)、松波陽介(B)、永瀬晋(G)。

【連載】6 Addicted to Guitar 永瀬 晋 パワーコード

お世話になっております。今月もまたギターを始めたばかりの方にオススメなギター小ネタをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りいたします。最近、ギターを始めましたという方もいらっしゃるかもしれません。楽器を始めると最初に「何を練習すればいいの?」という悩みが出てくることが多いと思ひますが、今回は弾き語りや、ほかの楽器と合わせる際にお勧めのネタをご紹介します。

今回のテーマは「パワーコード」。前からしてロックな感じで、まさにロックで良く使われているコードです。色々なジャンルに対応できる便利なコードです。普通のコードとの違いは・メジャーでもマイナーでもない・とにかく響きがシンプルといった感じ。ポジションはこんな感じ



2音の形をキープレッスルからルート音を動かす

ルートをずらすだけで色々なキーのコードを弾くことができます(形は常に同じ)。そして肝心な使い方ですが、メジャーでもマイナーでもないという特徴をいかして、どちらでも関係なく使うことができます。ラモーンズ、グリーン・デイなどパンク・ロックバンド系の曲がイメージとして分かりやすいと思ひます。次回以降コード進行など紹介していこうと思ひます! ではまた来月。



季節の果実で、お気持ちを お伝えしませんか。

元住吉駅西口徒歩1分 フルーツショップ フルッチョ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3339